

校 歌

及川均 作詞
千葉了道 作曲

♩ = 96 堂々と

くもひーか る きたかみおおう
さんみやくのしこん にさん ーとひ はそーそ
ぐ じこくなり われらがこうしんの
あおともたかく こだまする よべーよ ーそのーな
いわやどーう こうとうがっ こう

1. 雲光る

北上、奥羽山脈の
紫紺に燦と陽はそそぐ
時刻なり
われらが行進の
足音も高くこだまする
呼べよ その名
岩谷堂高等学校

2. 虹渡る

江刺平野の広表は
緑と金に萌えゆらぐ
世紀なり
われらが青春の
叡知は深く響きあう
呼べよ その名
岩谷堂高等学校

3. 行かんいざ

氷雨、吹雪、暴風雨来ようと
顔をあげて凜とひと筋に
希望なり
われらは人類の
灯明かく掲げ行く
呼べよ その名
岩谷堂高等学校